

## 「メディア・リテラシー」2 あなたにとってスマホとは何か

たくさんあるメディアの中で、あなたが一番好きなメディアは何ですか？ たぶんスマホではないでしょうか？

メディア・リテラシーのワークの一つに、「メディア1週間日記」があります。自分が一番好きなメディアを1日に何時間、どのように使っていたかを、1週間、日記に記録するワークです。あなたもこの日記をつけてみませんか。そうすると、自分が好きなメディアとどのように付き合っているかが分かって、面白いと思います。また、メディアとの付き合いにそんなに長い時間を使っていたのか、と反省するかもしれません。

電車に乗ると、ほとんどすべての乗客がスマホを見ていることに気づきます。自分がスマホを使っていないとき、私はそのことをとても変だと思っていました。現在、スマホを使うようになってから約1年が経って、スマホで何ができるかがだいたい分かりました。スマホを使う前からタブレットはよく使っていたので、スマホとは電話機能を持った小さなタブレットだ、と思っています。ですから、電車内でほとんどの人がスマホを見ている、みんな同じことをしているわけではない、と理解しています。

そうだとすると、歩きながらスマホを見たり、自転車に乗りながらスマホを見たりしている人がいると、やはり変だと思えます。少しの時間でもスマホを持っていないと、不安に思う人もいます。そうした人は、「スマホ依存症」と呼ばれることもあります。スマホにそれほど依存してしまうのは、なぜなのでしょう。この点を深く考えると、現代社会における人間関係やコミュニケーションのあり方を考えることにつながると思えます。

もちろんスマホのよい点、素晴らしい点も見えていく必要があります。スマホ初心者の私にとっては、声で入力して検索できることはとても便利です。メッセージをすぐにやりとりできるのも楽しいですね。

でも、日本語教師としては、スマホでいつでもどこでも気軽に日本語の学習ができるのが、一番素晴らしいです。日本語の辞書や文法学習のアプリはたくさんの種類が出ています。友だちや日本語の先生といっしょに、その中で一番すぐれたもの、自分に合ったものを探してみてください。

読むことを練習できるアプリの中にもいいものがあります（注1）。「読む」力というと、ふつうは本や教科書を読む力のことだけを考えるでしょう。でも、スマホでウェブサイトアクセスして、それを速く読む力もとても重要です。ウェブサイトには、みなさんの興味に合った記事がたくさんあるは

ずです。「読む力」や「聞く力」の練習ができるサイトもたくさんあります（注2）。そうしたサイトについても、友だちや日本語の先生と情報を交換して、自分に合ったものを見つけてください。

注1) 私がよいと思うアプリは、TODAI EASY JAPANESE と MONDO というアプリです。両方とも、面白いニュースがふりがなと音読と一っしょに読むことができます。

注2) NEWS WEB EASY で、NHK のニュースをやさしい日本語で読んだり聞いたりできます。テレビをもっていない人には、ABEMA という無料のTVアプリをすすめます。

YouTube は言葉を学ぶツールでもあります。YouTube で面白いトピックの動画を見つけて、楽しく日本語のリスニングの練習をしましょう。

(1309字)

(2020.12 Written by Masami KADOKURA)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.